

変更前	変更後	備 考
<p>(保安に関する組織)</p> <p>第 1 2 3 条 発電所の保安に関する組織は、図 1 2 3 のとおりとする。</p> <p>図 1 2 3</p> <p>(中略)</p> <p>【福島第一安定化センター】</p> <p>福島第一安定化センター所長</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全総括部 <ul style="list-style-type: none"> 総括グループ プロジェクト管理グループ 品質・安全グループ 冷却設備部 <ul style="list-style-type: none"> 冷却第一グループ 冷却第二グループ 冷却第三グループ 水処理設備部 <ul style="list-style-type: none"> 水処理第一グループ 水処理第二グループ 水処理第三グループ 機械設備部 <ul style="list-style-type: none"> 機械第一グループ 機械第二グループ 機械第三グループ 電気・通信基盤部 <ul style="list-style-type: none"> 電気第一グループ 電気第二グループ 計装第一グループ 計装第二グループ 外部電源強化グループ 情報システムグループ 通信システムグループ 土木部 <ul style="list-style-type: none"> 土木第一グループ 土木第二グループ 土木第三グループ 土木第四グループ 建築部 <ul style="list-style-type: none"> 建築第一グループ 建築第二グループ 建築第三グループ 建築第四グループ 保安環境部 <ul style="list-style-type: none"> 放射線安全グループ 保健安全グループ 作業放射線管理グループ 放射線防護管理グループ 環境モニタリンググループ 廃棄物管理グループ <p>(省略)</p>	<p>(保安に関する組織)</p> <p>第 1 2 3 条 発電所の保安に関する組織は、図 1 2 3 のとおりとする。</p> <p>図 1 2 3</p> <p>(中略)</p> <p>【福島第一安定化センター】</p> <p>福島第一安定化センター所長</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全総括部 <ul style="list-style-type: none"> 総括グループ プロジェクト管理グループ 品質・安全グループ 冷却設備部 <ul style="list-style-type: none"> 冷却第一グループ 冷却第二グループ 冷却第三グループ 水処理設備部 <ul style="list-style-type: none"> 水処理第一グループ 水処理第二グループ 水処理第三グループ 機械設備部 <ul style="list-style-type: none"> 機械第一グループ 機械第二グループ 機械第三グループ 電気・通信基盤部 <ul style="list-style-type: none"> 電気第一グループ 電気第二グループ 電気第三グループ 計装第一グループ 計装第二グループ 情報システムグループ 通信システムグループ 土木部 <ul style="list-style-type: none"> 土木第一グループ 土木第二グループ 土木第三グループ 土木第四グループ 建築部 <ul style="list-style-type: none"> 建築第一グループ 建築第二グループ 建築第三グループ 建築第四グループ 保安環境部 <ul style="list-style-type: none"> 放射線安全グループ 保健安全グループ 作業放射線管理グループ 放射線防護管理グループ 環境モニタリンググループ 廃棄物管理グループ <p>(省略)</p>	<p>・外部電源強化グループ等の職務の変更</p>

福島第一原子力発電所 原子炉施設保安規定変更比較表

変更前	変更後	備 考
<p>(保安に関する職務) 第124条 保安に関する職務のうち、本店組織の職務は次のとおり。</p> <p>(中略)</p> <p>2. 保安に関する職務のうち、安定化センター組織の職務は次のとおり。</p> <p>(中略)</p> <p>(14) 電気第一グループは、本章で定める各設備等のうち、総括、所内電源、仮設電源の設計、保守管理並びに電源車の運用及び保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(15) 電気第二グループは、本章で定める各設備等のうち、各設備等で必要な電源設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(16) 計装第一グループは、本章で定める各設備等のうち、1号炉及び2号炉の計装設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(17) 計装第二グループは、本章で定める各設備等のうち、3号炉及び4号炉の計装設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(18) 外部電源強化グループは、本章で定める各設備等のうち、外部電源強化に伴う設備等の工事に関する業務を行う。</p> <p>(省略)</p>	<p>(保安に関する職務) 第124条 保安に関する職務のうち、本店組織の職務は次のとおり。</p> <p>(中略)</p> <p>2. 保安に関する職務のうち、安定化センター組織の職務は次のとおり。</p> <p>(中略)</p> <p>(14) 電気第一グループは、本章で定める各設備等のうち、総括、所内電源(低圧)、仮設電源の設計、保守管理並びに電源車の運用及び保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(15) 電気第二グループは、本章で定める各設備等のうち、各設備等で必要な電源設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(16) 電気第三グループは、本章で定める各設備等のうち、外部電源及び所内電源(高圧)の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(17) 計装第一グループは、本章で定める各設備等のうち、1号炉及び2号炉の計装設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(18) 計装第二グループは、本章で定める各設備等のうち、3号炉及び4号炉の計装設備の保守管理に関する業務を行う。</p> <p>(省略)</p>	<p>・外部電源強化グループ等の職務の変更</p>

福島第一原子力発電所 原子炉施設保安規定変更比較表

変更前	変更後	備考																		
<p>(異常時のための措置)</p> <p>第131条</p> <p>原子炉注水設備について異常時の措置の活動を行うための体制の整備として、「FS-57・CP-001 原子炉・使用済燃料プール冷却設備等の運転・保守管理マニュアル」及び「NM-51-17・1F-S1-001 福島第一原子力発電所 防火管理要領」に基づき、次の措置を講じる。</p> <p>(中略)</p> <p>3. 電気設備について異常時の措置の活動を行うための体制の整備として、「FS-57・PI-001 電気設備の保守管理マニュアル」、「NM-51-14 定例試験マニュアル」及び「NM-51-1 運転員の確保マニュアル」に基づき、次の措置を講じる。</p> <p>(1) 電気第一GMは、電気設備について異常時の措置の活動(電源車の使用)を行うための訓練を、1年に1回以上実施する。</p> <p>(2) 電気第一GMは、表131-3に定める異常時の措置の活動を行うために必要な電源車を配備し、1ヶ月に1回点検を行う。</p> <p>(3) 当直長は、表131-3に定める異常時の措置の活動を行うために必要な所内共通ディーゼル発電機²の動作確認を1ヶ月に1回行う。</p> <p>(4) 電気第一GMは、異常時の措置の活動に必要な(2)以外のその他資機材を定め、配備する。</p> <p>(5) 電気第一GMは、表131-3に示す電源車を操作するために必要な要員を確保する。</p> <p>(6) 当直長は、表131-3に示す所内共通ディーゼル発電機²を操作するために必要な要員を確保する。</p> <p>(7) 電気第一GMは、(1)、(4)及び(5)に定める事項について定期的に評価を行うとともに、評価の結果に基づき必要な措置を講じる。</p> <p>表131-3</p> <table border="1" data-bbox="166 1339 1136 1524"> <thead> <tr> <th>設 備</th> <th>関連条文</th> <th>台 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源車</td> <td>第147条</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>所内共通 ディーゼル発電機²</td> <td>第147条</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>2:「所内共通ディーゼル発電機」とは、4号炉B系ディーゼル発電機をいう。以下、第147条において同じ。</p> <p>(省略)</p>	設 備	関連条文	台 数	電源車	第147条	2台	所内共通 ディーゼル発電機 ²	第147条	1台	<p>(異常時のための措置)</p> <p>第131条</p> <p>原子炉注水設備について異常時の措置の活動を行うための体制の整備として、「FS-57・CP-001 原子炉・使用済燃料プール冷却設備等の運転・保守管理マニュアル」及び「NM-51-17・1F-S1-001 福島第一原子力発電所 防火管理要領」に基づき、次の措置を講じる。</p> <p>(中略)</p> <p>3. 電気設備について異常時の措置の活動を行うための体制の整備として、「FS-57・PI-001 電気設備の保守管理マニュアル」、「NM-51-14 定例試験マニュアル」及び「NM-51-1 運転員の確保マニュアル」に基づき、次の措置を講じる。</p> <p>(1) 電気第一GMは、電気設備について異常時の措置の活動(電源車の使用)を行うための訓練を、1年に1回以上実施する。</p> <p>(2) 電気第一GMは、表131-3に定める異常時の措置の活動を行うために必要な電源車を配備し、1ヶ月に1回点検を行う。</p> <p>(3) 当直長は、表131-3に定める異常時の措置の活動を行うために必要な所内共通ディーゼル発電機²の動作確認を1ヶ月に1回行う。</p> <p>(4) 電気第一GMは、異常時の措置の活動に必要な(2)以外のその他資機材を定め、配備する。</p> <p>(5) 電気第一GMは、表131-3に示す電源車を操作するために必要な要員を確保する。</p> <p>(6) 当直長は、表131-3に示す所内共通ディーゼル発電機²を操作するために必要な要員を確保する。</p> <p>(7) 電気第一GMは、(1)、(4)及び(5)に定める事項について定期的に評価を行うとともに、評価の結果に基づき必要な措置を講じる。</p> <p>表131-3</p> <table border="1" data-bbox="1394 1339 2365 1524"> <thead> <tr> <th>設 備</th> <th>関連条文</th> <th>台 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源車</td> <td>第147条</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>所内共通 ディーゼル発電機²</td> <td>第147条</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p>2:「所内共通ディーゼル発電機」とは、<u>所内共通ディーゼル発電機A系(4号炉B系ディーゼル発電機)</u>又は<u>所内共通ディーゼル発電機B系(2号炉B系ディーゼル発電機)</u>をいう。以下、第147条において同じ。</p> <p>(省略)</p>	設 備	関連条文	台 数	電源車	第147条	2台	所内共通 ディーゼル発電機 ²	第147条	1台	<p>・所内共通ディーゼル発電機B系復旧に伴う変更</p>
設 備	関連条文	台 数																		
電源車	第147条	2台																		
所内共通 ディーゼル発電機 ²	第147条	1台																		
設 備	関連条文	台 数																		
電源車	第147条	2台																		
所内共通 ディーゼル発電機 ²	第147条	1台																		

福島第一原子力発電所 原子炉施設保安規定変更比較表

変更前	変更後	備 考
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（平成24年9月14日 20120829 原第10号） （施行期日） 第1条 この規定は、平成24年9月21日から施行する。</p> <p>（省略）</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（平成 年 月 日 原第 号） （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。</p> <p>（省略）</p>	